

雛

二木屋・春の催し

ひなまつり特別会席 (ガイド付き)

2018年2月27日(火)～3月4日(日)

(お食事のお客様は1月16日～4月1日までお雛様をお楽しみいただけます。)



享保雛(江戸時代)



古今雛



お多福官女

さいたまは雛の古里だから、街興しの二環として、
雛の一般公開をはじめて十年余。
ひなの縁に結ばれ、雛が雛を呼んで、
日本で一番大きな古今雛など、見応えのある名品が揃います。

日本国登録有形文化財 会席料理 **二木屋**
さいたま市中央区大戸4-14-2 <http://www.nikiya.co.jp>
TEL048-825-4777 FAX048-831-2452

048・825・4777 二木屋まで



雛

日本のひな さいたまのひな

二木屋のひな 百・花・繚・乱のひな祭り

■お雛様一般公開(入場無料)

- 二木屋ではさいたま市の街興しの一環として、一般公開をしています。
- 公開期間は、2月27日(火)～3月4日(日)の6日間。時間は14時から19時までです。
※駐車場のご用意はありませんので予めご了承下さい。
- ひな祭りのお昼時のお食事はとても混みますので、事前のご予約をおすすめいたします。
- 二木屋のひな祭りは写真も撮影できます。お子様とお雛様のかわいい写真をお撮りください。



安産のお守りとされ、産後には雛の守護神として飾られた「犬篋」



大名は必ず所有していた「次郎左衛門雛」

世界の人形の中心は日本で、日本の人形芸術の中心がここ埼玉県でした。

- 日本のお人形の種類は、雛人形だけでなく、武者人形・天神・七福神・ダルマ・招き猫・十二支・歌舞伎の人形、能の人形など、ありとあらゆる主題で日本人は人形を作ってきました。
- 材料も、裂・紙・土・桐・藁など身近なありとあらゆる材料を使い、日本中のあらゆる地方で人形文化は花開きましたが、その中心が埼玉だったのです。
- 江戸時代、人口百万を超える世界一の大都市・江戸に人形を供給していたのが埼玉県でした。岩槻、所沢、鴻巣などが主な産地で、埼玉が種類・量・質ともに世界の中心地でした。

■ひなまつりの特別会席

雛の説明付きコース

お雛さま会席がごさいます。

一般公開期間中(2/27火～3/4日)は、お雛さま特別会席(90分)に合わせて、先にお雛さまの説明が約50分間ございます。



「特別雛会席」
雛料理の
形と意味を
再現した

- 第1部●11時～13時半 (期間中全日実施)
- 第2部●13時～15時半 (期間中全日実施)
- 第3部●16時半～19時15分 (3月3・4日のみ実施)
- 第4部●18時半～21時15分 (3月3・4日のみ実施)

毎年満席を頂きますので、ご予約はお早めに。

※2月27日～3月2日の夜は17時半～22時まで通常営業致します。 ※個室の御利用の場合は妙玖・のざきがお選び頂けます。
夜の雛ガイドは16時半～18時～の2回行います。 ※個室のご希望は必ず御予約の際にお申し付け下さい
※お献立は、毎来・明覚・妙玖・のざき がお選び頂けます。 ※消費税・サービス料・個室料は別途頂戴いたします。

二木屋のご案内

献立

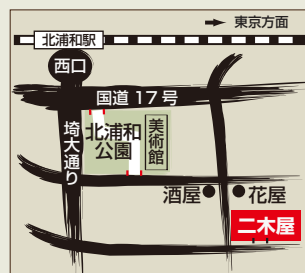
- 平日限定ランチ
消費税別途
好百々 2,900円
鹿兒島 4,000円
鎌倉 5,000円他
- ご会席(全日)
消費税・サービス料別途
傘福 4,900円
每来 6,000円
明覚 8,000円
妙玖 10,000円
のざき 13,000円他

営業時間

- 平日おひるとき ●土日祝おひるとき
1部11:00～13:00 11:30～15:00
2部13:10～15:10 ●おぼんとき
●定休日 原則第1月曜 17:30～22:00

ご来店方法

- 京浜東北線・北浦和駅西口より徒歩で10分
- 埼京線・南与野駅よりタクシーですぐ



西口下車、北浦和公園を通り抜け左へ。最初の十字路を右へ。次の十字路を左。

